

1 現在の目標

現在、円筒状スクリーンに対する描画及び画像の変換原理の確認及び技術の開発を最優先事項として取り組んでおり、今週末までに原案を作成する予定である。

ここでいう原理とは、具体的には、プロジェクタ投影画像上の座標から全周コンテンツ画像上の座標への変換式を求めることである。

また、これまでの実験では、カメラの姿勢について、カメラの高さはスクリーン平面の中心と等しく、また平面の法線方向を向いているという前提条件を設けていたが、今回はこれらの制約を廃したものを考える。

2 今回の進捗

これまでに、上記のカメラ姿勢の前提条件を設けた場合での変換式を求めた。ただし、清書の必要がある。

3 今後の予定

- カメラ姿勢の前提条件有りの場合での変換式の資料を作成する
- カメラ姿勢の前提条件無しの場合での変換式を考える
- カメラ姿勢の前提条件無しの場合での変換式の資料を作成する